

各 位

リバーエレクトック株式会社  
山梨県韮崎市富士見ヶ丘2-1-11  
代表取締役社長 若尾 富士男  
(JASDAQ・コード番号:6666)

## 水晶の新しいカット「<sup>コーティ</sup>KoTカット」を発見 温度に対する周波数変化をATカット水晶振動子の50%以下に

リバーエレクトック株式会社（以下、当社）は、水晶素子の新しいカット角を発見し、製品化技術を確立しましたのでお知らせいたします。

水晶振動子は、広い温度範囲において安定した周波数精度で発振するため、様々な電子機器に広く利用されております。これまではATカット水晶振動子が広く利用されてきましたが、近年は5G、IoT市場から周波数精度のより良いものが強く求められております。

こうした背景の中で当社は、水晶原石をある角度でカットすることでATカット水晶振動子を遥かに凌ぐ良好な周波数温度特性の板波が存在することを発見・実証し、特許出願いたしました。



この新しい水晶振動子は、素材として長期安定性に優れる水晶単結晶を使用し、高周波&低位相ノイズの特長を持ち、さらにATカット水晶振動子と比較して温度に対する周波数変化を50%以下に抑えることで、より広い温度範囲まで対応することができます。

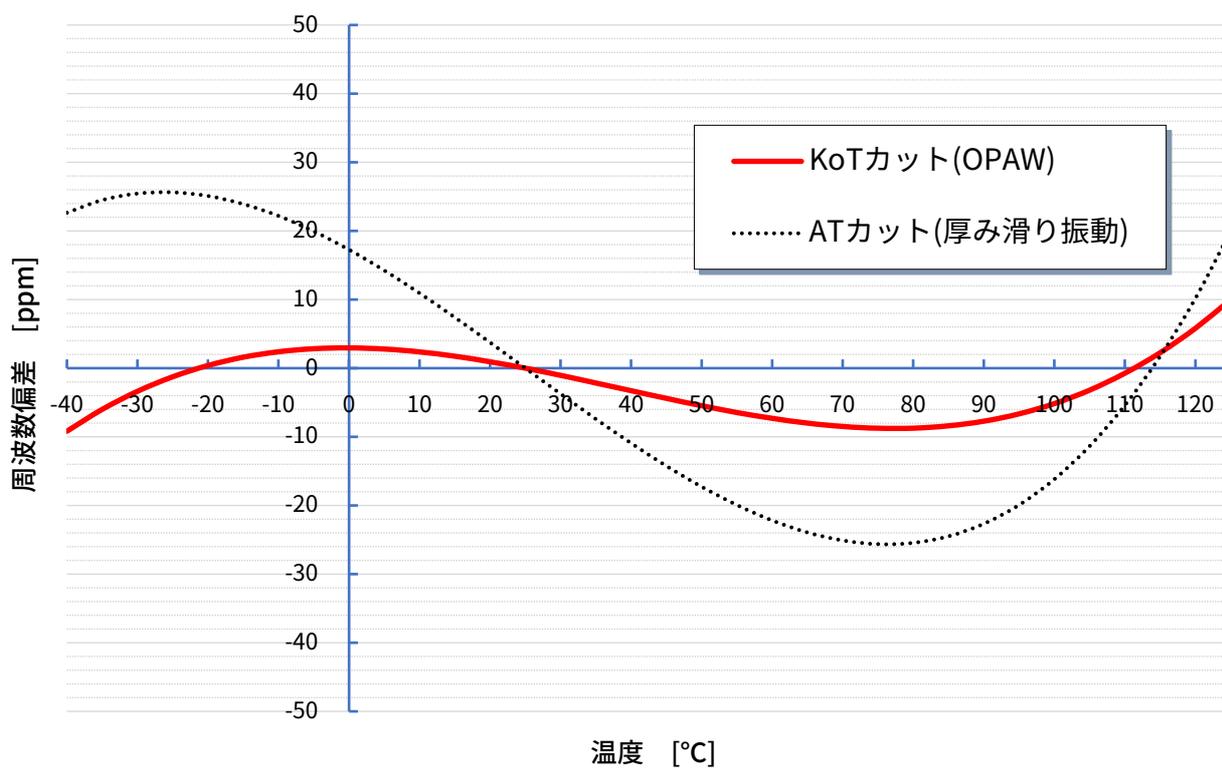
この新しい板波モードには、当社オリジナル名称として「<sup>オーバウ</sup>OPAW (Orthogonal Plate Acoustic Waves 直交板弾性波)」

新しいカット角には、「<sup>コーティ</sup>KoTカット (Kerfed orthogonal plate waves for zero Temperature coefficient)」として商標出願しています。

今後は、従来製品では実現できない周波数温度特性と高周波特性、良好な位相雑音性能を兼ね備えた「KoTカット」を使用する300MHz~1GHzの水晶振動子・水晶発振器の開発を加速し、順次商品化してまいります。

先に発表している「GTXO-04」は200°Cの極限状態での周波数精度に特化した製品として、KoTカット水晶振動子・発振器は無線機器等のより一般化した高精度市場向けとして、これら新製品群によりブランド力の強化とともにお客様の高付加価値を創造してまいります。

## 周波数温度特性の比較



## 本件に関するお問い合わせ

【報道関係窓口】 リバーエレテック株式会社 総務部経営企画課  
TEL 0551-20-1277 FAX 0551-20-1283

【お客様窓口】 製品に関するお問い合わせ <http://www.river-ele.co.jp/ja/contact/>  
リバーエレテック株式会社 東京営業所 TEL 03-3377-5444 FAX 03-3374-2865  
大阪営業所 TEL 06-6998-4888 FAX 06-6998-4899